



けやき坂

川西市立けやき坂小学校
校長 天宅 宏

インフルエンザの流行期です



2月に入ってインフルエンザが猛威をふるっています。本校でも1、3年生が学年閉鎖（2/1～2/3）、2年2組（2/2～2/4）、5年生が学年閉鎖（2/7～2/9）とインフルエンザの伝染防止のための学級閉鎖を実施しました。そのため、予定していた2/7の児童会主催の「けやきワールド」も2/17（金）に延期しました。また、これまで香港A型であったのが、香港B型が出始めているとのことで、まだまだ油断ができない状況です。インフルエンザウィルスが目に見えれば、もっと確実な対応策ができるのですが、そういうわけにはいきません。手洗い、うがい、マスク、教室の空気の入換え、人混みは避ける、疲れの解消等が予防策としてあげられます。学校でも強化していきますのでご家庭でもご協力のほどをよろしくお願いいたします。

学校安全協力員、補導委員の皆さんに感謝！



2月6日の朝会は、学校安全協力員さん及びけやき坂地区補導委員さんに感謝を伝える会としました。これまで寒い日も大雨の日もけやき予の登校時、毎朝、要所要所に立って子どもたちを見守ってくださっている学校安全協力員さん、そして放課後の子どもたちの安心、安全のためにパトロールしてくださっている補導委員さんに感謝の気持ちを伝えました。計7名の皆さんに学校から「感謝状」と「記念品（使い捨てカイロ）」そして児童を代表して6年生一人ひとり全員が「お礼の手紙」を書いて、贈呈しました。安全協力員さん、補導委員さんから

「毎朝、みなさんからの明るく、元気なあいさつを聞くことで私たちも元気をもらっています」とうれしい言葉をいただきました。安全協力員のみなさんは、今の6年生が1年生に入学したときからずっと見守ってくれている方ばかりです。本当にありがとうございます。これからも見守り活動をどうぞよろしくお願いいたします。

そして、学校安全協力員の山本さんが2/8の日に学校にお越しになり、「6年生からもらった手紙を読ませていただいて、とてもうれしかったです。涙が出てくるくらいでした。なので、返信を書きました。」ということで次の返信を受け取りました。山本さんにも了解を得ました（はじめは、はずかしいのでと辞退されていましたが）のでここに掲載させていただきます。

＜学校安全協力員さんから6年生への手紙＞

今の6年生の皆さんは、2006年（平成18年）4月10日（月）入学、
2012年（平成24年）3月19日（月）卒業です。

この6年の間に皆さんたちと色々ないい出会いといい思い出がありました。それは朝、メガネを忘れて、かけずに立ち番していると「メガネ、今日なんでかけてないの?」とか帽子をかぶって行くのをこれも忘れて朝、立っているとすかさず「帽子なんでかぶってないの?」「おじいちゃん頭ハゲてるなあ」と言われておじいちゃんはずかしかった。散髪をした時は「散髪して来たん?」と言ってくれた朝の一言の会話、うれしかった。毎朝、横断歩道で出会う時、ハイタッチを思いっきりしてくれた時、痛かったけれどその瞬間に皆さんたちから大きなパワーをもらって、今日までおじいちゃん元気な長生きできたと思います。ありがとう。あなた方よりも、おじいちゃんは66年間も長生きしているんだもの。

皆さん方とのなつかしい6年間の思い出話をすると最近気が弱くなったのか、すぐに涙が出てきます。この涙は悲しい涙じゃなくて、皆さんたちが、こんなに立派な小学6年生になったんだな、という喜びの涙だと思っています。

本日(2/6)ここに、このような感謝状と6年生のみなさんたちからのお礼の手紙をいただき、ただ、ただ感激です。今日まで学校安全協力員としてボランティア活動をしてまいったのは、皆さんたちが、何か、おじいちゃんの家族のような気がしてならなかったのです。みなさんたちは、みんな可愛い私の孫たちですもの!

皆さんたちの登校時、下校時には、安全第一をモットーに守ってやらなければならないという気持ちで頑張ってきました。これからもどうかよろしくお願いします。感謝状と6年生の皆さんたちからのお礼のお手紙、本当にありがとうございます。

Thank you 学校安全協力員 山本 忠司

学校安全協力員の山本さんのお手紙を読ませていただきますと本当に深く頭が下がります。山本さんはもう10年近くこの学校支援ボランティアをしていただいています。今の6年生が入学前からけやき予の登下校を見守ってくれています。集団登校の集合時間に間に合わなくて、一人、遅れて最後に登校してくる予にはいつも山本さんが付き添って門のところまで送って来ていただいています。

山本さんの子どもたちを見るまなざしは「慈悲(仏教用語)の心」に満ちていると感じます。親が予に対する愛情、家族間の愛情です。それは、見返りを求めない愛情すなわち「慈悲(自分の心で非ずして、相手の心を生きる。いつくしむ)の心」だと思ふのです。私よりも20年も人生の先輩である方の境地かなと思います。

お知らせ その1:「入賞・入選者の紹介」(敬称・学年略)

★平成23年度「はがきコミュニケーション」全国発表大会
低学年の部 優秀賞 … 川村 碧依 おめでとう!



お知らせ その2:「けやきワールド」を17日(金)に延期

インフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖の影響で7日に予定していた児童会主催の全校行事「けやきワールド」を17日(金)に延期しました。今年は幼(保)・小の連携も視野に入れ、けやき坂保育園の年長さんにも案内し、いっしょに楽しんでもらうことにしました。園長さんのお話によると年長組さんの子どもたちはとても楽しみにしているそうです。4月からはピカピカの1年生になる子どもたちです。やさしく、親切に接してあげよう。当日、学級閉鎖が発生しないことを祈っています。

お知らせ その3:1年生学年閉鎖 2/14(火)~2/16(木)

本日(2/13)、1年生のインフルエンザ及び風邪による欠席者が15名でしたので、校医先生と相談の結果、2/14(火)~2/16(木)の三日間、学年閉鎖とします。15名中インフルエンザB型と診断を受けた人が4名います。校医さんによると現在、A型とB型が混在しているようです。また、週明けの月曜日に欠席者増の状況です。